



令和七年六月五日(金) 新会館披露パーティー開催



新会館開館披

令和7年6月5日、日比谷国際ビル8階のコンファレンススクエアにて、新会館披露パーティーを開催しました。小村武会長の開会挨拶に始まり、中山嘉清監事の司会進行のもと、120名を超える会員が集い、和やかなひとときを共有しました。中締めは新任の大林宏副会長が務め、皆様のご協力により、成功裡に幕を閉じました。



左より三菱地所㈱吉村友宏部長、建築家大西英輔氏、小村武会長、井嶋一友前会長、嶋津昭副会長

新会館披露パーティー小村武会長あいさつ



本日は大勢の皆さんがご参加くださり、ありがとうございます。

総会後の先ほどの理事会で改めて会長を拝命した小村です。

本日総会でご承認いただいた役員一同、日本倶楽部の伝統を守りながらも、新しい世界へチャレンジしてまいります。

日本倶楽部は活気がある、伝統の上に新鮮味がある、なにやら興味深い、面白いぞといわれる倶楽部といたしたいと思っております。会員の皆さんの引き続きのご協力、ご支援をお願いします。

さて、長らく慣れ親しんできました丸の内国際ビルから3月3日この日比谷国際ビルに引っ越してきました。

再び、丸の内へ復帰するまでの仮住まいとは言え、多くの皆さんのご指導とご協力により、素晴らしい住まいが出来上がりました。

皆さんお気づきのことと思いますが、入ってすぐ目につくのは50年以上わが倶楽部に飾られていたオブジェです。大西先生のご指導により、伴紀子会員のところの池袋松屋の気品ある壁紙と見事に調和し、心を和ませてくれます。

後ほどご挨拶をいただきますが、全体のレイアウト、壁紙、絨毯、照明などについて芸大出身の大西先生のご指導をいただきました。

当初素人の私共が図面だけ見て議論していたのですが、手に負えなくなり、途中から大西先生に助けを求めて本当に良かったと思います。

三菱地所の吉村部長をはじめ、施工に当たったMECの皆さんが、仮住まい中とは言え、我が倶楽部の活動が、これまで通り滞りなく実施できるようにと多大な協力をしていただきました。素晴らしい技術を発揮してくれました。当方がかなり無理を言いましたので、多大なご負担をおかけしたにも関わらず、快くご理解いただきましたことに感謝申し上げます。

また、この度の建替え問題の機会に我が倶楽部は二つの大きな財産を確保できました。一つは三菱地所との50年契約で長年の課題であった長期健全財政運営が可能になったこと、もう一つは三菱地所とこれまで通り引き続き友好関係が樹立できたことです。

これでわが倶楽部は新たな50年、100年の歴史に挑戦できます。

さあ、これからこの立派に出来上がった施設に魂を入れるのが我々会員の腕の見せどころです。

皆さん大いに活用してください。

引越し直後はまだ何かと作業があり、一段落した、総会後の今日遅ればせながら、このようなパーティーを催すことになりました。

お世話になった大西先生、三菱地所、安田倉庫、会員のご家族もお招きしました。

このパーティーの企画は中山監事、佐藤事務局長がリーダーとなり、多くの趣向を凝らしてくれました。どうかお愉しみなさい。